

藤沢市教育委員会定例会（10月）会議録

日 時 2009年10月2日（金）午後2時
場 所 東館2階教育委員会会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 議 題
 - (1) 議席の決定について
- 5 議 事
 - (1) 議案第22号 平成21年度藤沢市教育文化貢献者感謝会被表彰者の決定について
- 6 その他
 - (1) 財団法人藤沢市芸術文化振興財団の経営状況について
 - (2) 財団法人藤沢市スポーツ振興財団の経営状況について
- 7 閉 会

出席委員

1 番 佐々木 柿 己
2 番 鈴 木 紳一郎
3 番 澁 谷 晴 子
4 番 小 澤 一 成
5 番 藤 崎 育 子

出席事務局職員

教育総務部長	田 中 一 次	生涯学習部長	青 柳 茂
教育総務部担当部長	村 岡 泰 孝	生涯学習部担当部長	須 藤 公 夫
教育総務部参事	茂 木 利 夫	生涯学習部参事	熊 谷 正 明
教育総務部参事	吉 田 早 苗	教育総務部参事	酒 井 一 二
教育総務部参事	佐 川 悟	生涯学習部参事	宮 澤 光 明
総合市民図書館長	古 谷 一 幸	文化推進課主幹	神 尾 哲
学務保健課長	吉 田 正 彦	教育指導課主幹	上 條 茂
書 記	秋 山 曜	書 記	中 山 裕 子

午後2時00分 開会

澁谷委員長

ただいまから藤沢市教育委員会10月定例会を開会いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

澁谷委員長

日程2、会議録署名委員の決定ですが、本日の会議録に署名する委員は、1番・佐々木委員、2番・鈴木委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

澁谷委員長

それでは、本日の会議録に署名する委員は、1番・佐々木委員、2番・鈴木委員にお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

澁谷委員長

次に、前回会議録の確認をいたします。何かありますか。
特にないようですので、このとおり了承することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

澁谷委員長

それでは、このとおり了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

澁谷委員長

議題(1)議席の決定について、10月定例会より教育委員の交代がありましたので、慣例により議席番号の決定を行います。小澤委員の議席番号を4番としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

澁谷委員長

それでは、小澤委員の議席番号は4番に決定いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

澁谷委員長

議事に入ります前に、議案第22号平成21年度藤沢市教育文化貢献者感謝会被表彰者の決定については、会議を公開することにより、個人のプライバシーを侵害するおそれがあり、また、意思決定の過程における情報で、表彰に関わる事務の適正な執行に支障が生じるおそれがあります。以上の理由から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項ただし書により、非公開での審議といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

澁谷委員長

ご異議がありませんので、議案第22号平成21年度藤沢市教育文化貢献者感謝会被表彰者の決定については、後ほど非公開での審議といたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

澁谷委員長

それでは、その他に入ります。

(1)財団法人藤沢市芸術文化振興財団の経営状況について、事務局の

説明を求めます。

神尾文化推進課主幹 (議案書参照)

財団法人藤沢市芸術文化振興財団の事業につきましては、4ページに記載の一般会計事業として、市民の芸術文化活動を支援する助成事業、情報誌の活用を中心とした芸術文化情報の提供事業等を実施したものです。

次に、11ページに記載の特別会計の事業としては、国内、国外の優れた芸術の鑑賞機会の提供と舞台芸術を主体とした事業の制作及び上演を実施したものです。

次に、当該法人の収支状況は、18ページの収支計算書総括表に基づきご説明いたします。1の事業活動収支の部の1.事業活動収支については、基本財産運用収入は基本財産の運用収入。特定資産運用収入は特定資産の利息収入。事業収入は市民会館並びに市民シアターで実施しました音楽や演劇等の自主事業の入場料収入。助成金収入は地域創造等の他団体からの助成金の収入。DVD販売収入は平成17年に上演いたしました市民オペラ「トゥーランドット」のDVD販売収入。補助金等収入は市からの補助金収入。寄付金収入は自主事業に対する寄付金収入。雑収入はCD等の物品販売手数料等の収入。他会計からの繰入金収入は一般会計と特別会計との会計間取引で、この取引を内部取引消去額として整理したものです。

2.事業活動支出について、助成事業費支出は市民の芸術文化活動への助成に要した経費。情報事業費支出は情報誌やレディオ湘南等を活用した事業案内や芸術文化事業の情報提供に要した経費。市民会館事業費支出は市民オペラ「メリーウイドー」第7回オペラコンクール記念公演会や湘南台トワイライトコンサート等音楽関係の公演及び学校訪問事業に要した経費。市民シアター事業費支出はミュージカル「火の鳥」、夏休み親子狂言等演劇関係の公演及びワークショップ開催に要した経費。文化行事事業費支出は藤沢市展や藤沢市芸術文化展、ロビーコンサート等に要した経費。管理費支出は財団の運営管理に要した経費。他会計への繰入金支出は一般会計と特別会計との会計間取引で、この取引を内部取引消去額として整理したものです。

次に、投資活動支出の部ですが、1.投資活動収入の基本財産投資有価証券売却収入は基本財産3億円で購入しておりました国債の償還に伴う売却収入。基本財産取崩収入はその利息収入。及び特定資産取崩収入は退職給与引当金と芸術文化事業積立金の利息収入です。

2.投資活動支出の基本財産支出は基本財産運用のため、新たに定期預金と国債の取得に要した経費、並びに運用収入は事業活動収入に振り替えるものです。特定資産支出は退職給与引当金に積立てたものと芸術文化事

業積立金の利息を事業活動収入に振り替えるものです。以上の結果、当期収入合計は4億8,935万3,710円。当期支出合計は4億8,004万4,333円で、当期収支差額は930万9,377円。前期繰越収支差額が428万2,292円であることから次期繰越収支差額が1,359万1,669円となるものです。

19 ページの正味財産の増減ですが、最初に一般正味財産増減の部における1. 経常増減の部の(1) 経常収益は、各事業の収益受取補助金等で、経常収益計は1億8,216万8,817円。(2) 経常費用は、各事業の事業費や管理費等で、経常費用計は1億7,792万2,186円。当期経常増減額は424万6,631円で、当期一般正味財産増減額も同額です。

次に、指定正味財産増減の部については増減はございません。以上の結果、正味財産期末残高は3億4,137万191円となるものです。

20 ページの貸借対照表は、事業年度末現在における資産、負債及び正味財産の状況ですが、一般会計については説明資料の21 ページ以下に、また特別会計については25 ページ以下に記載しております。資産の部の1の流動資産は現金預金、未収金、前払金で、2の固定資産は基本財産投資有価証券、基本財産特定預金、退職給与引当預金、芸術文化事業積立金です。負債の部の1. 流動負債は未払金、預り金、前受金で、2の固定負債は退職給与引当金です。

次に、正味財産の部は正味財産増減計算書のとおりです。以上、資産合計額並びに負債及び正味財産合計額はそれぞれ3億4,735万5,331円です。なお、各会計の資産目録は貸借対照表と同じ内容ですので、説明を省略いたします。以上です。

澁谷委員長 事務局の説明が終わりました。ただいまの説明についてご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特にないようですので、了承することといたします。

×××

澁谷委員長 次に、(2) 財団法人藤沢市スポーツ振興財団の経営状況について、事務局の説明を求めます。

宮澤生涯学習部参事 (議案書参照)

財団法人藤沢市スポーツ振興財団の事業は、27 ページの一般会計については当該法人の総括的な管理運営等を実施したものです。36 ページの特別会計では受託事業特別会計で、スポーツ・レクリエーション事業を実施したものです。

41 ページの2の指定管理事業特別会計で、スポーツ教室、各種大会の開催や市内各スポーツ施設の管理運営等を実施したものです。

49 ページの3の物品販売事業特別会計で、施設利用者の利便性向上の

ために物品販売を実施したものです。

54 ページは当該法人の収支計算について、収支計算書総括表に基づきご説明いたします。事業活動収支の部 1. 事業活動収入の事業収入は、指定管理事業における施設利用料金収入及び参加料収入など。物品販売収入は物品販売事業における各施設の物品販売によるもの。補助金等収入は指定管理経費収入及びスポーツ事業受託収入。雑収入は自動販売機の電気代実費収入ほかです。2の事業活動支出は、スポーツ教室事業費支出等各種の事業費支出、特別会計における各事業の事業運営の経費及び人件費等となっております。管理支出は当該法人の運営管理に要した経費です。

次に、投資活動収支の部の1. 投資活動収入は、基本財産投資有価証券償還収入及び特定資産取崩収入。2の投資活動支出は基本財産特定預金取得支出、特定資産取得支出及び固定資産取得支出です。

財務活動収支の部の1. 財務活動収入はリース債務収入。2. 財務活動支出はリース債務返済支出です。以上の結果、当期収入合計は12億5,153万6,183円。当期支出合計は清算返還金支出を含め12億6,410万8,043円で、当期収支差額はマイナス1,257万1,860円となり、前期繰越収支差額が1億1,739万1,489円であることから次期繰越収支差額は1億481万9,629円です。

次に、正味財産の増減については、一般正味財産増減の部の1. 経常増減の部(1) 経常収益は各事業の収益、受取補助金等で、経常収益計は11億4,036万971円。(2) 経常費用は各事業の管理費や事業費等で、経常費用計は10億9,089万2,955円。収支差引である当期経常増減額は4,946万8,016円です。2の経常外増減の部(1) 経常外収益計はゼロ円。(2) 経常外費用は清算返還金で、経常外費用計は209万6,452円。当期経常外増減額はマイナス209万6,452円で、当期一般正味財産増減額は4,737万1,564円です。指定正味財産増減の部については、増減はございません。以上の結果、正味財産期末残高は4億8,546万9,426円です。

57 ページ、事業年度末現在における資産、負債及び正味財産の状況について、各科目の内訳ですが、一般会計については、説明資料の27ページ以下に、また特別会計については36ページ以下に、各事業会計ごとに記載しておりますのでご参照ください。資産の部(1) 流動資産は現金、預金、立替金等で、2の固定資産は基本財産及び特定資産の退職給付引当資産並びにその他有形固定資産等です。負債の部の(1) 流動負債は未払金、預り金で、2の固定負債は退職給与引当金及びリース債務です。正味財産の部 正味財産の合計額は各会計ともに期末正味財産合計額です。以上、資産合計額並びに負債及び正味財産合計額は、それぞれ6億7,276万3,190

円です。

財産目録は貸借対照表と同じ内容ですので、説明を省略いたします。以上です。

澁谷委員長 事務局の説明が終わりました。ただいまの説明についてご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

鈴木委員 いろいろ事業があるが、マイナスになっている事業は余りないというイメージでよろしいのでしょうか。

宮澤生涯学習部参事 そのとおりです。

鈴木委員 今後はいろいろな大会等に少し余裕があれば、もうちょっと支援ができると考えてよろしいのでしょうか。

宮澤生涯学習部参事 事業のマイナスが出そうなのはインフルエンザの関係ですが、いろいろな教室を組んでおりますが、それらは1ヵ月から1ヵ月半の期間を持っていますので、学校等で発症された子にはお休みをいただくといった場合に、1回幾らかという費用を計算して、還付をしていくという考え方を持っておりますので、そういった場合に事業でマイナスが出る可能性はございます。

澁谷委員長 ほかにありませんか。

ないようですので、了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

澁谷委員長 以上で、本日予定しておりました公開により審議する案件はすべて終了いたしました。

次回の定例会の期日を決めたいと思います。11月20日（金）午前10時から、場所は東館2階教育委員会会議室において開催ということでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

澁谷委員長 それでは、次回の定例会は11月20日（金）午前10時から、場所は東館2階教育委員会会議室において開催いたします。

以上で、本日の公開による審議の日程はすべて終了いたしました。

午後2時22分 休憩

この会議の経過を記載し、相違ないことを確認する。

藤沢市教育委員会委員長

藤沢市教育委員会委員

藤沢市教育委員会委員